

取中 取中の未来 通信



今週は中学校生活最後の定期テストである3年生の「卒業テスト」が終了しました。いよいよ卒業までカウントダウンという頃かなと思います。まずは2月10日に私学受験を迎えます。体調を整え万全の態勢で臨んでください。1・2年生の生徒のみなさんは同じ日に「復習テスト」を実施します。こちらもしっかりと準備をしてください。下記に公開授業のご質問の回答を掲載しています。多くのご意見・ご質問、ありがとうございました。

ご質問	回答
思考ツールの利用は、目的に応じ使い分けているのか？	思考ツールの利用は目的に応じて使い分けています。
生徒たちは初めて使う型でも戸惑いはないのか？	初めて使う型でも、モデリングを行うことで、スムーズに取り組むことが多いです。
国語と他教科との協力した授業などをこの先考えているのか？	教科横断的な課題解決をめざす授業は今後、学びを深めていく部分です
対比するとすると、ペン図のイメージがあったが、なぜ、フィッシュボーンを選んだのか？(国語)	教科書(文章)から根拠をもち人物像を書かせる部分を大切にしかつたので、フィッシュボーンを使いました。ペン図を使うならフィッシュボーンのアトですが、今回は上下に並べてフィッシュボーンを書かせたので省略できかなと思ひこの形をとりました。
①(自分で考える時)ヒントカードは毎回、用意しているのか？②本時のヒントカードには、どのようなヒントが書かれていたのか教えていただきたい。	①毎時間は準備できていませんが、今回のように自分のワークシートができていないと次の活動に参加できなくなる課題の時は、何かしらのヒントカードを準備しています。 ②本時のヒントカードは、読むハードルを下げるために、読めば何か人物像が書いてある場所に印をつけた教科書の本文にしていました。
日頃の授業づくりで、スキル・ツールの活用など苦労されていることはありますか？	スキルは取り組みやすいですが、ツールとなるとまだ使い始めてのところもあり、試行錯誤している状況もあります。
正解を教えたくありませんか？	教えなくなる場面もありますが、授業づくりをする上で「考える」時間を設定しようと、今年も含め取り組んでいきます。
子どものレスポンスはどうですか？	小学校でも取り組んでくれていますので、悪くはありません。
支援学級では思考ツールを活用していますか？	サポートしながら使っています。
切り替えがすごくできていた。普段、どんな指導をしているか？	取り組みにもありますが、静かになるのを待つて話をするようにしています。TORIタイムでの実践「話をしっかりと聞く」が徐々に浸透しています。
生徒の変容をリップ使用のメリット・デメリットを教えていただきたい。	メリット：英文の構成、主動目などの文を書く順番を覚える生徒が増えました。調べたら英語が書けると、苦手意識が減りました。 デメリット：考える前に調べてしまう。考えることを面倒くさがる生徒が出てきました。
SMALLTALKのトピック作成時はどんな点を意識されて決められているか？	教科書ベースですが、実際に使う内容や時期(クリスマスなど)に応じたものにもあります。生徒が答えやすく、話を続けやすいことを意識しておりますので、生徒の会話で聞こえたものを取り入れることもあります。
国語の物語文を要約するのに苦戦している。具体的に使われているツールなどがあれば教えていただきたい。	説明文の要約しか今年度はさせていないですが、その時にはステップチャートを使いました。課題にしている教材ではないもので見本を作って見せてから生徒たちに取り組みせると大半の生徒が書けていました。物語文でも同じようにできるかなと思います。